

2026年度 北海道大学 前期 歴史総合 世界史探求

1

問 1

- A アッシリア
- B ネブカドネザル 2 世
- C セレウコス朝 (シリア)
- D トゥール・ポワティエ間の戦い

問 2

唯一神ヤハウェを信仰し、律法主義やヘブライ人だけが神に選ばれた民として救済されるという選民思想、メシア待望思想をもった。

問 3

マケドニア王フィリッポス 2 世は軍制改革で強国化に成功すると、カイロネイアの戦いでアテネとテーベの連合軍を破り、スパルタを除くギリシアの諸ポリスをコリントス同盟の下に統合し、ギリシアの覇権を握った。

問 4

- (ア) 『自省録』
- (イ) 後漢
- (ウ) 日南郡

問 5

コンスタンティヌス帝がキリスト教信仰を公認したことを示している。

問 6

(ア)

ジハードを掲げて、ビザンツ帝国からシリアやエジプトを奪い、ニハーヴァンドの戦いで破ったササン朝を滅ぼしイラクやイランを支配した。異民族支配の拠点として建設されたミスルにアラブ人兵士が家族を伴って移住し、アミールが任命されて軍政を行い、兵士にはアターが支給された。

- (イ) シャリーア
- (ウ) ウラマー

問 7

- (ア) ランゴバルド王国
- (イ) ラヴェンナ地方

2

問 1

- A バルカン
- B コンスタンティノーブル
- C セリム 1 世
- D レパントの海戦

問 2

- (ア) シドン, ティルスのうちから 1 つ
- (イ)

表音文字のフェニキア文字をつくり, のちのアルファベットの起源となった。

問 3

- (ア) メフメト 2 世
- (イ)

ギリシア正教のハギア=ソフィア聖堂をイスラーム教のモスクに改修した。

問 4

ボスフォラス・ダーダネルス両海峡を通過し地中海への南下政策を図るロシアは, エジプト=トルコ戦争でオスマン朝を支援して両海峡の自由航行権を得たが, 戦後イギリスの介入を受けて両海峡は中立化された。

問 5

メッカ・メディナ両聖都を保護下に置いてスンナ派イスラーム世界の守護者の役割を継承し, 18 世紀にはスルタン=カリフ制を主張するようになった。

問 6

アルメニア商人やヨーロッパ商人らがイラン産生糸・絨毯やインド産綿布・コーヒーなどを扱い, 首都イスタンブルが東西の交易網の結節地となった。

問 7

サファヴィー朝からイラク南部を奪い, アラビア半島にも勢力を拡大し, 紅海を経てインド洋にも艦隊を派遣してポルトガルに対抗した。

問 8

- (ア) クノッソス宮殿
- (イ) エヴァンズ

3

問 1

- A 黒死病
- B ピサロ
- C マンチェスター
- D スペイン風邪

問 2

(ア)

領主は労働力確保のために農民の待遇を向上させ、貨幣経済の浸透もあいまって賦役と農奴制が解体に向かい、荘園制の崩壊が進んだ。

(イ) (フランス) ジャックリーの乱, (イギリス) ワット=タイラーの乱

問 3

農業従事が禁じられて商業や金融業を営んだが、利益や利子を生むことから疎んじられ、都市内のゲットーという居住区に強制隔離され差別された。

問 4

(ア) サトウキビ, コーヒー, 小麦, 米などのうちから 1 つ

(イ) ジャガイモ, サツマイモ, トウガラシ, トマト, トウモロコシ, タバコ, カカオなどのうちから 1 つ

問 5

(ア)

植民者に先住民であるインディオを保護しキリスト教に改宗させる義務を委託し、彼らを労働力として使役する権利を与えられた制度。

(イ) ラス=カサス

問 6

上下水道が未整備の集合住宅の一室に多人数が住む、劣悪な環境だった。

問 7

(ア)

協商国側の物資輸入を困難にするドイツの無制限潜水艦作戦が実施されたため。

(イ)

欧州の紛争への不介入という孤立主義から、直接紛争に介入し、ウィルソン大統領が「十四カ条」を掲げたように国際秩序形成を主導する立場へと移行した。